

令和7年4月17日(木)

50th
ANNIVERSARY



今日の写真もスカイバルコニーから見える風景です。奥武蔵から秩父にかけての山が連なって見えます。写真の右方には、ドームの向こう側にひときわ尖った山があります。標高 1304mの武甲山です。秩父盆地の南側に位置し、いにしえより信仰の対象となってきました。また、武甲山は、石灰石の良質な大鉱床として、明治時代から採掘がはじまり、現在も行われています。そのため、山の北側は大きく削られています。少し痛々しい印象はあるものの、どっしりした山容は秩父のシンボリックな山の一つといえるでしょう。本校の校歌の二番には、「並ぶ秩父のあの山も 若い日の夢 誘うもの」という歌詞があります。晴れた日に秩父の山並みを眺めると、とても清々しい気持ちになります。大好きな歌詞です。



3年生は、全国学力学習状況調査の2日目でした。教科は、国語と数学です。1回目はタブレットを使用したCBT検査でしたが、本日はマークシートです。紙ベースであっても、デジタルであっても、自分の実力がしっかり発揮できるようになることが、今後ますます求められるようになるでしょう。しかし、デジタルが万能なわけでもないと思います。紙で無ければダメ、デジタルでなければダメ、とどちらかに偏るのではなく、どちらにでも臨機応変に対応できることが重要です。また、これからは、自分がどんな媒体を使って表現したいのか、選択する場面も増えていくので、それぞれの利点を理解しながら、適切に選べる力が必要です。



各教科の授業では、オリエンテーションが終わったクラスから具体的な授業が始まっています。1年生の理科の授業では、基礎的な観察の仕方として、ルーペの使い方を学んでいました。ルーペは、拡大鏡のことで、様々な形のものがありますが、本時は虫眼鏡タイプのルーペを扱いました。小さなものをルーペで観察する場合は、対象に対してルーペをかざします。私たちは、ついルーペを動かして見えるサイズを調整してしまいがちですが、正しい使い方は、ルーペに目を近づけて固定し、対象物の方を前後に動かします。対象物を動かせない場合には、自分から近づいていくのが基本です。大事なことは、ルーペは必ず、目から離さないで使うということです。なぜなら、ルーペを動かして目から離してしまうと、太陽の光が目を集められ、目が焼けてしまう危険性があるからです。



午後は、2・3年生の授業参観・保護者会がありました。保護者の皆様におかれましては、ご多忙の折にご来校くださり、本当にありがとうございました。各学年から様々な説明やお願いをさせていただきました。子供たちがよりよく成長するために、学校と家庭で連携協力していきたいので、どうぞよろしくお願いいたします。